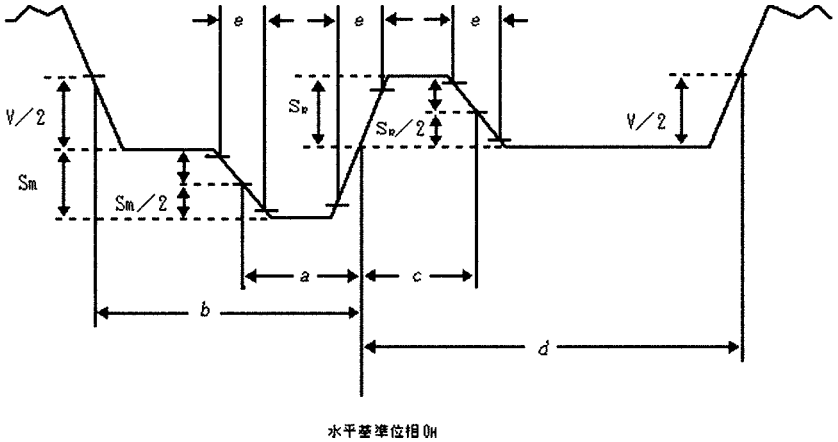
⑵　水平同期信号の許容範囲

記号	項目	許容範囲	
	走査線数	525本	
	走査方式	１本おき	順次
a	水平ブランキング期間（μs）	10.70＋0.30 －0.20	5.35＋0.15 －0.10
b	映像信号開始点（μs）	9.20＋0.20 －0.10	4.60＋0.10 －0.05
c	映像信号終了点（μs）	1.50±0.10	0.75±0.05
d	負極性パルス幅（μs）	4.70±0.10	2.35±0.05
e	水平ブランキング立ち下がり時間（10～90%）（μs）	0.14±0.02	0.07±0.01
f	水平同期信号立ち下がり／立ち上がり時間（10～90%）（μs）	0.14±0.02	0.07±0.01
S_m	負極性パルス振幅（mV）	300±7.5	300±7.5

注　Vは映像信号の振幅を示し、700（mV）である。

2　走査線数が750本であって、走査方式が順次の場合の水平同期信号

⑴　水平同期信号の波形



⑵　水平同期信号のレベルの許容範囲

記号	項目	許容範囲
S_m	負極性パルス振幅（mV）	300±６
S_p	正極性パルス振幅（mV）	300±６

⑶　水平同期信号の許容範囲

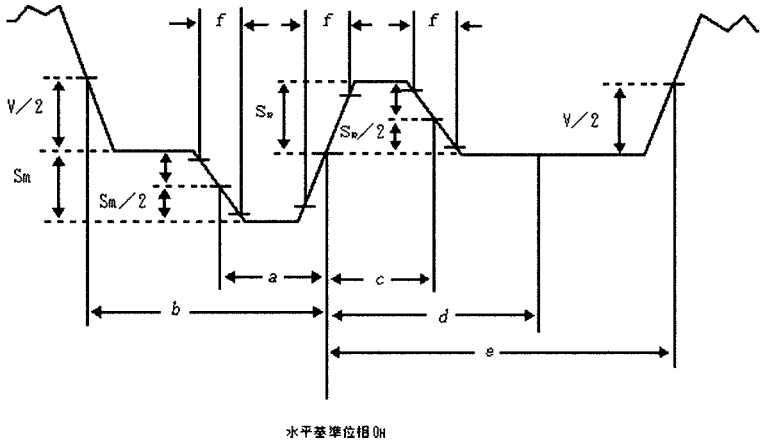
記号	項目	許容範囲
a	負極性パルス開始点（T）	40±３
b	映像信号終了点（T）	110－0 ＋6
c	正極性パルス終了点（T）	40±３
d	映像信号終了点（T）	260－0 ＋6
e	パルス立ち上がり時間／立ち下がり時間（T）	４±1.5

注１　Tは基準クロック期間を示し、輝度信号標本化周波数の逆数である。

２　Vは映像信号の振幅を示し、700（mV）である。

3　走査線数が1125本であって、走査方式が１本おき及び順次の場合の水平同期信号

⑴　水平同期信号の波形



⑵　水平同期信号のレベルの許容範囲

記号	項目	許容範囲
S_m	負極性パルス振幅（mV）	300±６
S_p	正極性パルス振幅（mV）	300±６

⑶　水平同期信号の許容範囲

記号	項目	許容範囲
a	負極性パルス開始点（T）	44±３
b	映像信号終了点（T）	88－0 ＋6